

# 日本鐵鋼協會記事

## ◎理事會

大正十年九月二十一日(水曜日)午後五時より本會事務所に於て理事會を開く會議事項左の如し。

- 一、入退會者に關する件
- 一、關稅定率及制度改正に關する件
- 一、其他會務に關する件

當日出席者は左の諸氏なり。

香村 小録君 野呂 景義君 今泉嘉一郎君  
河村 驍君

## ◎編輯會

大正十年九月二十一日午後五時より本會事務所に於て編輯會を開き會誌第七年第十號の原稿を選定せり、當日出席者は左の諸氏なり。

杉村伊兵衛君 櫻井 爭三君 落合畝三郎君

## ◎評議員會

大正十年九月二十八日(水曜日)午後五時より本會事務所に於て評議員會を開く會議事項左の如し。

一、鐵に關する關稅率改正案  
右案に就きては本會選定委員と、日本鐵業會委員と合同して聯合調査會を組織し審議することに決定せり。

一、賛助員選定の件

當日出席者は左の諸氏なり。

香村 小録君 野呂 景義君 今泉嘉一郎君

河村 驍君 日向 庄作君 井上禮之助君

桂 辨三君 吉川 雄輔君 中大路氏道君

江藤 捨三君

## ◎入退會者

前記理事會に於て入會並に退會を承認せられたる會員左の如し。

### 退會者 (住所及職業)

大阪府泉南郡佐野港	正員	平松 善三
市外入新井町山王、二、五六二、日本鋼管會社員	同	古賀 貞六
麴町區内幸町一ノ六、鐵業	同	中村 豐治
芝區琴平町二、鐵業	同	丸屋 千代太郎
神戸市神戸三菱造船所技手	同	岩本 溫良
大阪市南區周防町二三、二輪商會主	准員	小川 慶彦
八幡市製鐵所技手	同	野田 往來
四谷區篁笥町九二	同	志母 谷武
八幡市製鐵所	同	福本 二男
吳市吳海軍工廠	同	高本 一夫
八幡市製鐵所技手	同	山中 忠一
福島市外廣田製鋼所	同	小野崎 中三
室蘭區日本製鋼所	同	柏塚 淺一
八幡市製鐵所	同	由布 三郎
小倉市小倉兵器製造所	同	木村 圓一
同 前	同	松永 龍一
神奈川縣青木町字臺町一、七四二、淺野造船所	同	兼吉 節
尻ヶ崎市住友伸銅所	同	毛利 惣之
大阪市外萩の茶屋驛西入	同	塚本 壽
小石川區大塚坂下町一五〇	同	森田 忠次
本郷區湯島新花町九一	同	繁山 理

南滿洲鞍山製鐵所

入會者 (住所及職業)

准員 野村勇次郎

岩手縣九戸郡久茲町常盤商會

八幡市製鐵所研究所技手

南滿洲鞍山製鐵所次長

室蘭區日本製鋼所室蘭工業所

大垣市揖斐川電氣會社

橫須賀市公郷一、七五〇、海軍技師

神戸市神戸川崎造船所葺合工場

仙臺市東北帝國大學附屬鐵鋼研究所

栃木縣日光町大字清瀧日光精銅所

吳市吳海軍工廠製鋼部

正員 中島辰一

同 田中一

同 岡虎太郎

同 眞田玄次郎

准員 牧野左武郎

同 永野稻太郎

同 兒玉邦介

同 濱住松二郎

同 石原隆三

同 香川宗明

◎轉居

前號報告後轉居者の新住所左の如し。

熊本市北坪井合羽町二一五、毛利方

府下豊多摩郡杉並村高圓寺二二

府下荏原郡入新井町新井宿山王二、六七四

神戸東尻池村吉田新田第六十番屋敷ノ一

大阪市北區北同心町二丁目

橫濱市宮崎町五

府下大森山王二、五六二

名古屋市新出來町一ノ一五

相州鎌倉町二階堂九九

四谷區坂町一〇八

麻布區我善坊町五〇、伏見方

福岡市外田島

長崎市飽ノ浦町三菱長崎造船所

市外淀橋町角筈二三五

宇都宮市野砲兵第二十聯隊

南滿洲鞍山北五條町一ノ二

府下荏原郡大井町字瀧王寺四、五五〇

神戸市海岸通大阪商船會社神戸支店

尼ヶ崎市大物村西屋敷三一九ノ一

尼ヶ崎市本町二丁目南入、後藤方

小石川區東京砲兵工廠砲具製造所

福岡縣若松市帝國鑄物會社

朝鮮平壤電氣興業會社

名古屋市東區黑門町四二

長野縣木曾福島町山平四、八一六

吳市吳海軍工廠廣支廠

兵庫縣武庫郡芦屋川西

室蘭區日本製鋼所

舞鶴港新舞鶴町七條海岸一五九

吳市上古江一五九、次九、河田方

尼ヶ崎市大洲村字新城一三四

市外雜司ヶ谷高田村五三〇

府下大井町字森下四、〇一九

大阪市北區西野田大開町九四一ノ二

小倉市許斐町淺野小倉製鋼所

市外巢鴨町二ノ五〇

大阪市南區天王寺堂ヶ芝町五、六八九

長岡市本町三丁目北越水力電氣株式會社

平瀨又雄

高橋鈴彦

平井譽次郎

前田一

伊藤宅治

大坪嘉盛

岩切哲三

高野康

矢野美章

大島十郎

小島四郎治

塚本辰次郎

白石顯二

土屋行藏

堀江鐵男

佐原重男

佐々川清

藤田忠一

森秀雄

勝目信之

鹽崎敬三郎

江口喜一

永倉直七

清水孝吉

開發不二男

本會評議員從三位勳二等工學博士大島道太郎君ハ豫テ  
病氣ノ處大正十年十月十一日支那漢口ニ於テ薨去セラル  
誠ニ哀悼ノ至リナリ